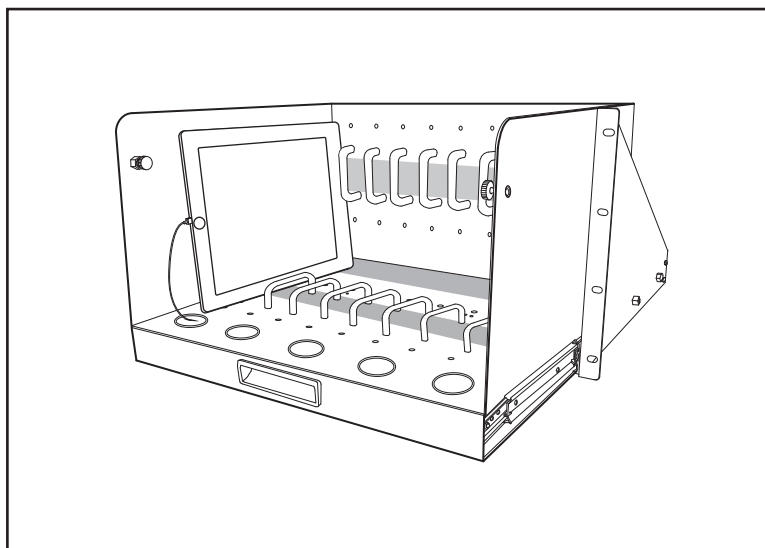


## 取扱説明書

保管用

### EIA用タブレットホルダー EIA-TF6



#### 〈仕様〉

型名	総積載質量	最大外形寸法	本体質量
EIA-TF6	20kg	W482×D390×H266mm	8.5kg

タブレットPC最大収納サイズ	W32×D311×H221mm (1台あたり)
----------------	-------------------------

※複数台でご使用する場合はラック等の積載質量も超えることのない様ご注意ください。

当製品を正しくご使用いただくために、必ず取扱説明書をお読みください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

本取扱説明書ではタブレットPCやスレートPC等の携帯情報機器を総称して「タブレットPC」と表記しています。

#### 安全上のご注意

この取扱説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解したうえで、本取扱説明書をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

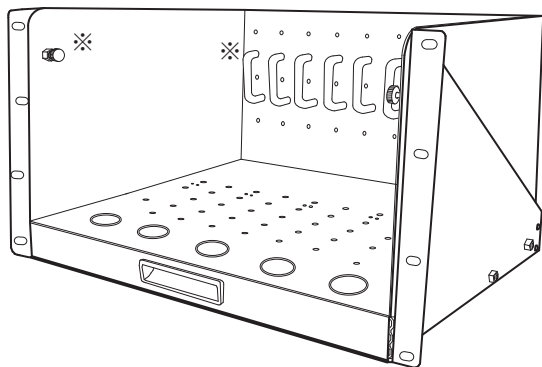
#### ご使用の前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 当製品は組み立て済みで梱包されていますが、一部仕切り・保護マットの取り付け作業が必要です。  
取り付けの際はプラスドライバーをご用意ください。また、取り付け作業の間は緩衝材を敷いてください。
- それぞれのパーツは正しい取付箇所、取付方法があります。  
本取扱説明書をよくお読みになり、適切な箇所に適切な方法で取り付けてください。

# パーツリスト

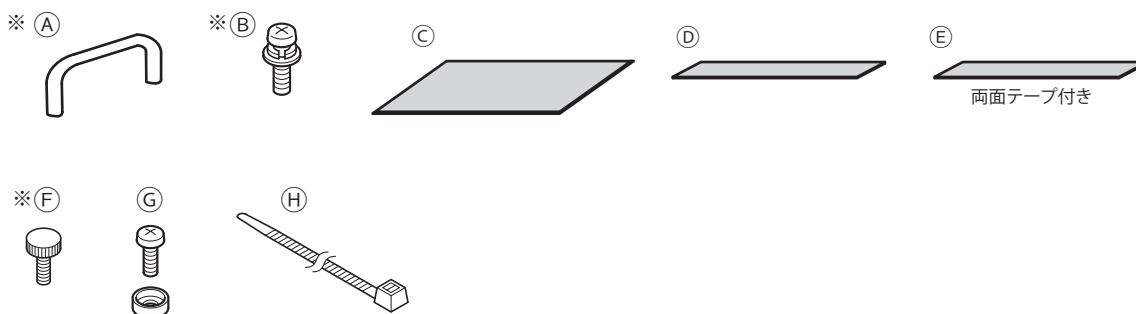
※パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。

## 本体



No.	パーツ名	数
A	仕切り※	18
B	仕切り用ビス(M4×12)※	36
C	保護マット 1 (W428×D120)	1
D	保護マット 2 (W428×D40)	1
E	保護マット 3 (W428×D40)両面テープ付き	1
F	ツマミネジ(M4×16)※	2
G	E I A 機器取付用ビス・ワッシャー	8
H	結束バンド	5

※出荷時に仕切り9個および仕切り用ビス18本、ツマミネジ2本は本体に組込済です。



### ⚠ 警告

- 当製品を落下させたり、強い衝撃・無理な力を加えないでください。部品が破損する原因となります。
- E I A ラック等に当製品を組み込んだ状態で凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所に設置したり、タブレットPCを入れたまま段差のある床を移動させないでください。ラックの転倒などによるけがやキャスターの破損、ホルダー内のタブレットPCの破損の原因となります。
- 当製品は水平を保つよう設置してください。歪んだまま使用しているとスライドの出し入れが正常におこなえなかったり、強度が落ちる等部品の破損や変形の原因となります。
- タブレットPCを設置する際は、仕様欄の総積載質量を超えないように十分ご注意ください。また、当製品に体重を掛けないでください。部品の破損や変形によるけがの原因となります。

### ⚠ 使用上の注意・警告

- ホルダー内に保管するタブレットPCの取扱説明書をよくお読みの上、保管温度を確認し、直射日光の当たる場所や高温多湿となる場所、埃や油煙などの多い場所で使用しないでください。タブレットPCが故障する原因となります。
- 当製品スライド可動部の隙間に手や指、ケーブルを挟み込まないように気を付けてください。けがやケーブルを損傷する原因となります。
- 通線をおこなう際は通線孔を利用してください。それ以外の穴に通しますと、スライド可動部にケーブルを挟んだり、板金の断面でケーブルを損傷する原因となります。
- 保管するタブレットPCはホルダー内に慎重に置き、スライドによって機器同士がぶつからないことを十分に確認してゆっくりと収納してください。
- 当製品収納時、必ず最後にロックが掛かったことを確認し、本体に付属しているツマミネジを締め、スライド可動部が動かないことを確認してから移動をおこなってください。タブレットPCを収納したままラック本体を移動させると、スライドのロックが外れ、当製品が飛び出す可能性があります。
- 当製品は定期的にスライドレール固定ビスの緩み点検をおこなってください。固定ビスが外れるとスライド可動部が脱落し、けがや部品の破損、タブレットPC破損の原因となります。
- 当製品をラック等に複数台取り付ける場合、スライド可動部を同時に引き出した状態にしないでください。
- O A タップおよびO A タップとタブレットPCを接続するケーブルは付属していません。ご使用される際は純正ケーブルまたは適切なケーブルをご使用ください。

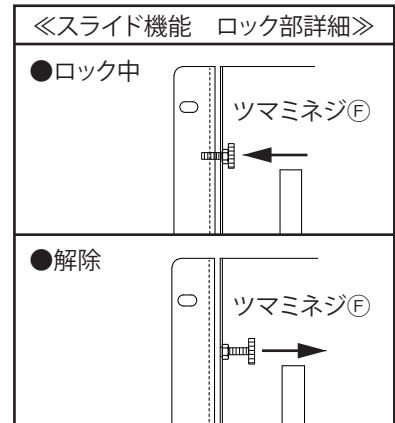
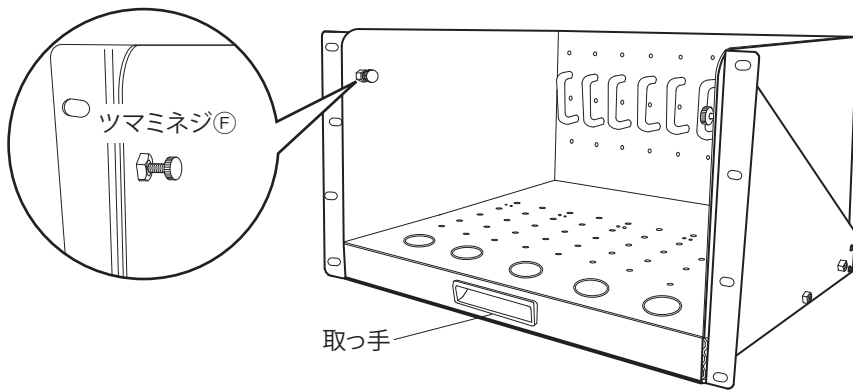
# 取扱方法 当製品は組立済みです。

一度「取扱方法」を一通り読んで取付手順を理解してからラックへの取り付けを始めてください。

- ※ラック等に取り付ける前に必ず1・2の作業を終わらせてください。
- ※出荷時は両側面内側にツマミネジ<sup>®</sup>でスライド機能をロックしています。
- 必要に応じてツマミネジ<sup>®</sup>を緩ませ、スライド機能をご使用ください。

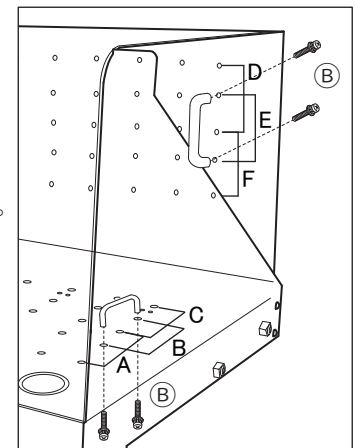
## ⚠注意

取り付け作業中は、製品を傷付けない様に必ず緩衝材を敷いておこなってください。



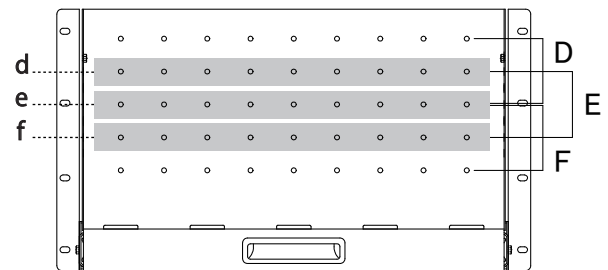
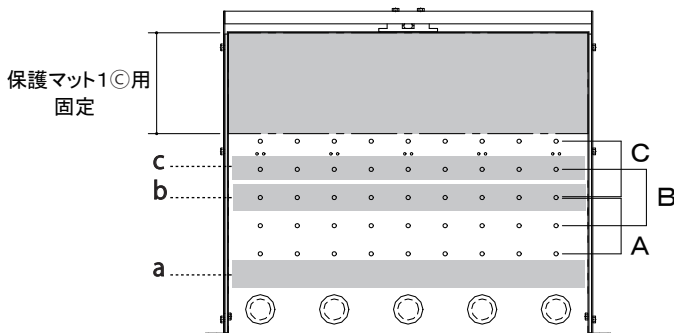
## 1 仕切り・保護マットの取付

- ①底板上に仕切り<sup>®</sup>A9個を仕切り用ビス<sup>®</sup>B18本で取り付けてください。  
収納するタブレットPCのサイズによって、取付箇所が異なります。  
取付箇所は下記の図表を参考にしてください。
- ②仕切り<sup>®</sup>A9個、仕切り用ビス<sup>®</sup>B18本は出荷時にEの位置に組み込まれています。  
収納するタブレットPCのサイズによって、必要に応じて一旦外し、取り付け直してください。  
取付箇所は下記の図表を参考にしてください。
- ③保護マット1<sup>®</sup>C、保護マット2<sup>®</sup>Dを底板上に、保護マット3<sup>®</sup>Eを背面板に敷いてください。  
保護マット1<sup>®</sup>Cは底板の一番奥に敷いてください。  
保護マット2<sup>®</sup>D、保護マット3<sup>®</sup>Eは収納するタブレットPCのサイズによって、取付箇所が異なります。取付箇所は下記の図表を参考にしてください。  
保護マット3<sup>®</sup>Eは裏面に貼付してある両面テープを剥がして貼り付けてください。



### 〈底板〉

### 〈背面板〉



### 《推奨取付箇所》

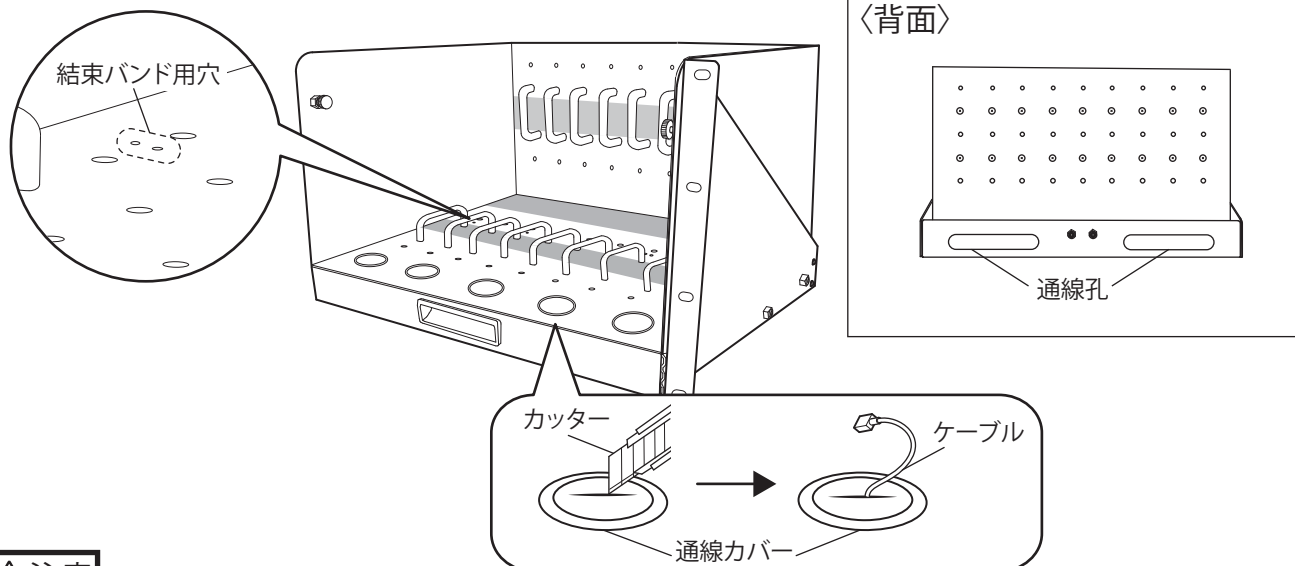
タブレットPC	底板用 仕切り	背面板用 仕切り	底板用 保護マット1	底板用 保護マット2	背面板用 保護マット3
12.9インチ前後	A	D	固定	a	d
10.5インチ前後	B	E	固定	b	e
7.9インチ前後	C	F	固定	c	f

# 取付方法

## 2 ケーブルの配線

タブレットPCはケーブル端子が手前になるように収納します。

収納するタブレットPCを充電等する際は、ご自身でタブレットPC用ケーブルおよびOAタップをご用意頂き、通線カバーにカッターで切り込みを入れてケーブルを下から通してください。また、結束バンド④を底版の結束バンド用穴に通してケーブルをまとめて留めてください。

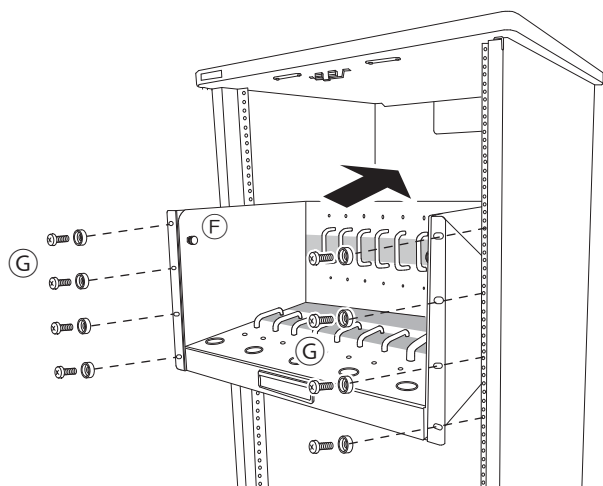


### ⚠注意

ケーブルの配線は、スライドを引き出す分ケーブルの長さには余裕を持たせ、スライドレール可動部にケーブルを挟み込まないように十分注意してください。

## 3 EIAラックへの取付

ラックへの取付は2人以上でおこない、付属のEIA機器取付用ビス・ワッシャー⑥で8箇所を完全に締め込んでください。



### ⚠警告

当製品の取付時および設置後にラックを移動させるときは必ずツマミネジ⑤がロック状態であることを確認してからラックの移動をおこなってください。

### ⚠注意

取り付けが終わるまで当製品を手で保持しながら慎重におこなってください。不完全な取り付けは落下等の原因になります。ビス類は完全に締め付けてください。ラックへの着脱をおこなう際は必ずタブレットPC等の機器を取り外しておこなってください。

\*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

### 販売店名

## 株式会社 共栄商事

●お問い合わせは各営業所まで……………  
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882  
〒003-0806 札幌市白石区菊水6条2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812  
〒980-0011 仙台市青葉区上杉4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910  
〒464-0858 名古屋千種区千種3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477  
〒540-0021 大阪市中央区大手通2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435  
〒730-0051 広島市中区大手町3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325  
〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

### ●本社

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7